

# 愛育だより

平成30年6月

## 人にはそれぞれ「個性」があります！

### 個性に「よい」「悪い」はありません

赤ちゃんは「すぐに泣く」「よく動いて活発」というようにそれぞれ個性をもって生まれてきます。こうした個性のイメージは親自身の個性や価値観によって変わってきます。「落ち着きのない子」と思っている、他人は「活発に活動する子」と思うかもしれません。子どもの個性の評価には「おとなの都合」が影響し、同じ個性に対してよく感じたり悪く感じたりするのです。

### 子どもの個性は同じでも成長とともに親の評価にも変化が出ます

意志がはっきりして活発な個性をもつ Aちゃん 	泣きだしたら欲求が満たされるまでなかなか泣き止まず、夜も寝ない  「困った子」	「自分で」「それはいや」と自己主張が強く融通の利かない  「困った子」	幼稚園でも自分のことは自分で出来て、はきはきとクラスを引っ張る  「よい子」	自信をもって自分の考えを表現することができる  「よい子」
	赤ちゃん期	第一次自己主張期 (1歳半ごろ)	幼稚園入園期 (3歳ごろ)	小学校入学期 (6歳ごろ)
おっとりしているけどマイペースな個性をもつ Bくん 	車のおもちゃが大好きでおもちゃであやせばご機嫌。一人でも静かに遊ぶ  「よい子」	お友達と遊んでも気に入ったおもちゃは絶対に手放さない  「困った子」	マイペースで団体行動にいつも遅れて、クラスになじめず勝手な行動が目立つ  「困った子」	集中力があり、授業中の無駄話やふらつきのない  「よい子」

## 視点を変え、子どもの個性を良い形で表現する

本来、人間には「自分がこうしたいという欲求」と「他者からよい評価をしてもらいたい欲求」があります。自分の個性を肯定してもらうことで子どもは自分を好きになります。子どもの個性をよい形で発揮するにはどうしたらよいか、子どもと一緒に考え、短所を克服し長所を伸ばすようサポートしてみましょう。



わくわくサークルのご案内



☆予約はいりません。当日会場へお越しください。

日時：平成30年6月27日(水)  
10:00~11:30  
場所：西庄公民館  
参加料：無料  
内容：笹飾り作り  
持ち物：コップ・小皿・フォーク



坂出市母子愛育連合会